

それぞれの検診の内容をご確認のうえ、希望する検診の申し込みをしてください。

検診の種別	検診の内容等	対象者 (令和8年4月1日時点の年齢で判断するものです。)	個人で受ける場合 の検査料金目安
● 特定健康診査等 ※通院治療中の方も対象となります	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の状態を放置すると、心臓病や脳卒中、糖尿病の合併症など生活習慣病の発症リスクが格段に高まります。 特定健康診査は、メタボリックシンドロームの予防と早期発見を目的に次の検査等を実施するものです。 ・既往歴の調査(服薬歴・喫煙習慣の状況など) ・自覚症状及び他覚症状の調査 ・身体計測(身長・体重・腹囲) ※ 腹囲は19～74歳の方に実施します ・血圧測定 ・採血検査(脂質・肝機能・血糖) ・採尿検査(糖・蛋白) また、一戸町では次の検査を上乗せして実施しています。 ・貧血検査(採血検査により赤血球数、血色素量、血球容積を測定します。) ・心電図測定(心臓の病気を発見する手がかりになります。) ・眼底検査(網膜剥離や眼底出血、緑内障などの目の病気のほか、動脈硬化の進み具合がわかります。) ・採血検査によるクレアチニン、推算糸球体濾過量(eGFR)(腎臓の機能低下の程度がわかります。)&アルブミン(栄養状態の程度がわかります。)の測定 ・採血検査による尿酸の測定(痛風や尿路結石、腎障害などのリスクの程度がわかります。) ・採尿検査による推定塩分摂取量の測定(おおまかな1日の塩分摂取量を算出します。)	※ 通院治療中の方も対象となります 【若年者健康診査】 19～39歳の町民 ※ 一戸町独自の健診です。 【特定健康診査】 40歳以上の一戸町国民健康保険加入者 【健康診査】 40歳以上で生活保護を受給する町民 【後期高齢者健康診査】 後期高齢者医療制度に加入する町民 ===== 町の健診の対象者ではありませんが、次の方は受診できます。 (町を介さず、検査機関が直接引き受けるものです。) ・被用者保険(協会けんぽ・共済など)の被扶養者 ※ 契約取りまとめ機関名が「集合B」と記載されている『特定健康診査受診券』が必要です。 (「集合A」の受診券では受診できません。) ※ 受診料金はそれぞれの被用者保険の規定によりますが、町民に対しては一戸町が負担しますので無料で受診できます。 また、一戸町が上乗せしている検査項目も受診できます。	10,109円 ～10,439円 ※一戸町民は以下の検診も含めて全て無料です
● 肺がん等検診	・胸部のX線撮影を行い、肺がんや結核の疑いを調べます。 ・6か月以内に血痰のあった人、または、50歳以上で喫煙指数(1日本数×喫煙年数)が600以上の人に対しては、希望する場合は、喀痰細胞診(容器に3日分の痰(たん)を採取)も行います。 ※ 喀痰細胞診は検診当日の申し込みとなります。	40歳以上の町民 ※ 65歳以上の方には結核検診の受診が法令で義務づけられています。	1,870円 ～4,510円
● 大腸がん検診	あらかじめ専用の容器に2日分の便を採取し、便の中に血液が混じっていないか調べます。 検診当日は容器の提出のみとなります。	35歳以上の町民	1,430円
● 前立腺がん検診	採血検査により前立腺がんの疑いを調べます。	50歳以上の町民(男性のみ)	2,662円
● 肝炎ウイルス検査	採血検査により肝炎ウイルスに感染していないか調べます。	40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の町民 ※ ただし、町が実施の肝炎ウイルス検査を受診したことが無い方のみ	3,762円
● 骨粗しょう症予防検診	足に超音波を当てて骨の強度を測定します。	40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の町民(女性のみ)	2,200円
◆ 乳がん検診	乳房をプラスチックの板ではさみX線撮影を行います。 また、一戸町では、40代の方については超音波検査も併せて行います。 40～49歳【X線2方向 + 超音波検査】 50～64歳【X線2方向】 65歳以上【X線1方向】	・40～59歳の町民(女性のみ) ※ 毎年受診できます。 ・60歳以上で偶数歳の町民(女性のみ) ※ 奇数歳でも前年に受診していない方は対象になります。	5,500円 ～11,220円
◆ 子宮頸がん検診	医師が問診・視診・内診・超音波検査を行うほか、子宮の入り口をブラシで軽くこすって細胞を採取し、異常な細胞がないかを調べます。	20歳以上で偶数歳の町民(女性のみ) ※ 奇数歳でも前年に受診していない方は対象になります。	4,950円
★ 胃がん検診	空腹の状態でバリウムと発泡剤を飲み、胃部のX線撮影を行います。	35歳以上の町民	5,830円

※ 検診日程は、検査機関の都合で決まります。令和7年度の日程はまだ決まっておりません。
● 特定健康診査と肺がん等検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症予防検診は同日に実施します。(令和6年度は4月、9月に実施しました。)
◆ 乳がん検診と子宮頸がん検診は同日に実施する予定です。
★ 胃がん検診は単独の日程で実施します。(令和6年度は、7月中旬、10月上旬に実施しました。)